

<報道発表資料>

令和3年7月21日

1都3県共同メッセージに関する知事コメント

※本件については、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県で同時発表しています。

このたび、1都3県で共同メッセージを発信するにあたり、下記のとおり、知事のコメントをお知らせいたします。

記

夏休みシーズンを迎え、本来であれば、多くの方が旅行や帰省、レジャーなどのイベントに心を弾ませ、行動が活発になる時期です。

しかし、今、1都3県では、人流の増加や感染力が強いデルタ株の急速な拡大の影響もあり、20～30代の若者を中心に、新規感染者数が急増しております。また、中高年の入院・重症者数も増加傾向にあるなど、予断を許さない状況が続いています。

このままでは、更なる対策を講じることで、爆発的な感染拡大や医療提供体制の逼迫を食い止めることを検討せざるを得ません。

皆様には、これまでも長きにわたり、多大なご協力をいただけてきましたが、感染急増の非常事態にあるとの危機感の下、この夏は、家でも外でも基本的な対策を実践し、生活に必要な場合を除き、都県境を越える移動は控えるなど、リスクの高い行動を徹底的に避けていただきたいと存じます。

「外出を控えること」「マスクをすること」「手洗い消毒をすること」、こうした一人ひとりの小さな行動の積み重ねが、ご自身や大切な人の命・生活を守ることにつながります。来年こそは夏を思い切り楽しむため、皆様の引き続きのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

埼玉県知事	大野元裕	千葉県知事	熊谷俊人
東京都知事	小池百合子	神奈川県知事	黒岩祐治

別添 「1都3県共同メッセージ」